

平成27年度A・HALL自主企画

伊丹想流私塾第20期生公演

『何かのマチガイ』

北村想塾長のもと、筆力を磨いてきた新進劇作家たちが、

関西で活躍する俳優・演出家に協力を仰ぎ、「卒塾公演」に挑みます。

今年のお題は、「何かのマチガイ」。

さて、塾生12名がしでかした「マチガイ」とは？

趣向を凝らした短編戯曲の

連続上演にご期待ください。

監修／北村想

総合演出／横山拓也(iaku)

演出／高橋恵(虚空旅団)、横山拓也(iaku)、空ノ驛舎(空の驛舎)、
上田一軒(スクエア)、土橋淳志(A級MissingLink)

作／伊丹想流私塾第20期生

阿水セロン、池上太郎、岡田夏希、木下裕一郎、黒沢優、中島忠靖、
広瀬信輔、古川裕扶子、南陽子、森川万里、山本禎顕、吉留友希

出演／あらいらあ、石原正一(石原正一ショー)、井田武志(sunday)、北村守(スクエア)、

コタカトモ子、小中太、佐藤あい、佐藤さわお、信平エステベス、高橋恵美子、竹田桃子、

濱本直樹(DanielLonely)、まえかつと(兎桃企画)、三田村啓示(空の驛舎)、安元美帆子(sunday) [50音順]

スタッフ／舞台監督・今井康平(CQ) 照明・狭間友恵(エスエフシー) 音響・今里愛(エスエフシー)



日時／平成28年3月5日(土)19:00、6日(日)14:00

※受付開始・整理券配布は開演40分前。開場は開演20分前。

料金／前売1,200円 当日1,500円[日時指定・全席自由]

会場／アイホール [JR伊丹駅前]

〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1



チケット取扱・お問合せ

アイホール TEL:072-782-2000 メール:info@aihall.com

URL:http://www.aihall.com twitter:@ai_hall

※火曜休館

※チケットは事務所窓口でも取扱しております。

企画製作／アイホール

主催／公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市



平成27年度文化庁劇場・
音楽堂等活性化事業



北村想

もちろん、私がこの齢になっても生きていくというのは何かのマチガイだと思ってるし、なんだか知らないうちに上のほうが殆どいなくなると、劇作家の中でもベテランになり、かつ筆一本で食ってきたというのも何かのマチガイにはちがいない。世の中はそんなに甘いものなのか。と、つらつら考えるに、「甘いもの」だ。いい大人(国家)どうしが、領土がどうだの資源がどうだの、おおよそ主義思想のナイとところで、子供のケンカと変わらない争いをしてる。世界はことごとく「幼稚」なのだ。世知辛いとはいうけれど、そんな世間で、「おはようございます」「ありがとう」のこの二つのコトバがいま最もココロ癒すのも、何かのマチガイといえるんじゃないか。この二つのふつうのコトバを他者に対して使うということに勇気がいるということは、大きな大きな、何かのマチガイだと思う。ときの為政者が「やった」「出来た」「正しい」と自画自賛しているのは、もちろん、最大の「何かのマチガイ」だということはマチガイないことだと認識している。私に仕事の依頼がナイのも、何かのマチガイなんだろうなあ。